四季報

LOKホールディングス
vol.68　令和8年10月31日発行　編集長代理　小林 総恵

グループ加盟のご挨拶

株式会社ジャパンコラボレーション（ＪＣＣ）　代表取締役　佐々木　賢司

このたび、ＬＯＫホールディングスの一員として、新たな歩みを始めることとなりました。

温かくお迎えいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

これまで培ってきた経験と強みを活かし、グループの皆さまと力を合わせながら、さらなる成長と発展に貢献してまいります。

互いのつながりを大切にし、新たな可能性に挑戦していく所存ですので、今後ともご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事業内容としては、ＬＯＫキッチンカー事業をすべて受託し、キッチンカー製作、運営に関わるあらゆる業務を行います。

ジャパンコラボレーション（ＪＣＣ）は、社名の通り、企業と企業、個人と個人、企業と個人などを結び付け、協業により単独では達成できない成果を生み出すことを目的としています。ＬＯＫホールディングス加盟の皆様のお役に立てるよう頑張ります。

私について・・・　昭和三六年（一九六一年）生まれ、丑年の男です。生まれも育ちも静岡県浜松市。

昭和の良き時代に育ち、義理と人情を大切にしながら、人生を歩んでまいりました。

丑年生まれだけに、少々頑固なところもありますが、一度決めたことは最後までやり抜く、粘り強さが持ち味です。

昔ながらの昭和の男ですので、「人とのご縁は財産」「信用はお金では買えない」「受けた恩は忘れない」を信条にしています。

ビジネスにおいても、損得勘定だけではなく、まずは人と人との信頼関係。

商売は数字も大切ですが、最後は人情と信用で決まる！そんな考えを大切にしています。

好奇心だけは若い頃と変わらず、新しいことや面白いビジネスの話には、ついつい首を突っ込んでしまいます。

気がつけば還暦もとうに過ぎましたが、気持ちはまだまだ現役！　若い考えも大切に、新しい挑戦も忘れず」

昭和の根性と令和の柔軟さを武器に、これからも人とのご縁を広げていきたいと思っています。

見た目は昭和、中身はまだまだ発展途上。人生も商売も、これからが本番！

どうぞ末永く、よろしくお願いいたします。





㈱エイコーテック

みんなで考える、これからの働き方

社長　陰地 豪

人材不足という言葉を耳にする機会が増えています。当社でも、限られた人数でより良い仕事を続けていくために、働き方や業務の進め方を見直す時期を迎えています。

大切なのは、誰か一人が頑張り続けることではなく、業務を分担し、知識を共有し、困ったときに相談しやすい環境を作ることが、安定した職場づくりにつながります。

「この作業はもっと簡単にできないか」「この情報を共有した方がよいのではないか」といった気づきがあれば、是非周囲に伝えてください。小さな改善の積み重ねが、働きやすさと仕事の質を高めます。

採用活動に加えて、社員の成長を支える仕組みづくりや、長く働き続けられる環境づくりにも取り組んでいきます。皆さんと一緒に、より良い職場をつくっていきましょう。

㈱ケイテック

社長　山内　英一

皆様お疲れ様です。

やっと季節は涼しくなって来ましたが、未だに中東情勢の影響で材料がなかなか入って来ない物もある状態が現状です。

そんな中私事ではありますが、健康診断で血便があるとの事で要検査となり、内視鏡検査した所ポリープが何個か見つかりました。

切除をしたのですが2日後の夜に腹痛があり、トイレに行ったら血が多めに出ており、病院へ行った所入院となってしまい、仕事にも大変迷惑をかけてしまいました。

現在は出血も止まり、復帰する事が出来ました。

やっぱりなんだかんだ言っても健康な身体があっての事なので、本当に健康は大事な事だと痛感しました。

皆さんもお身体には気を付けて自分を大切にしてください。

エイコー仮設工業㈱

社長　北原　五郎

LOKホールディングスの皆さんお疲れ様です。

最近、日本の色々なところで大雨や地震の災害が発生していて毎日嫌なニュースばかり目にします。いつどこでまた災害が発生するか分からないので、皆様も事前の準備を心掛けてください。

今年も残り2か月無事に年末を過ごせるよう頑張っていきましょう。

愛知人財育成事業協同組合

事務局長　林　晃司

LOKホールディングスの皆さま、お疲れ様です。

私事で恐縮ですが、9月半ばに尿路結石になってしまい10日間ほど休みをいただきました。

皆様には多大なるご心配とご迷惑をお掛けいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

さて結石を経験された方なら理解できると思いますが、とてつもなく痛いです。今回私は5.1㎜という大きさまで“育ってしまい”手術（衝撃波による破砕か切開）の選択をすることになりました。しかし手術当日に骨盤が邪魔となる位置に石が降りてきたため急遽中止となり結局さらに5日間痛みに耐えていました。痛み止めの薬は処方されますが身体が慣れてしまい日に日に効果は低下していきました。

二度と経験したくない痛みですが私は常習犯で結石はすでに4回目です。

歳を取ると健康の大切さを改めて実感いたしました。

皆さまにおかれましてもご自愛いただき健やかにお過ごしくださいますようお祈り申し上げます。

㈱LOKセーフティーネット

社長　清水　啓任

日頃から皆様方にはご支援やご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて最近の県内の治安情勢につきましては、本年9月末現在で、刑法犯認知件数が、44,345件、昨年同期比＋5.1%の増加となっており、特に特殊詐欺については、3,220件、＋33.6%と増加しており、被害額も261億円を超え、前年同期比＋56.2%であります

9月末の交通死亡事故も、91人となり昨年同期比＋13人、全国ワースト3位と急増しておりますので、皆さんも自動車運転する際には十分注意してください。

また、生活道路の速度規制が30キロとなり、住宅街においては移動式オービスなどで取り締まりも継続されており、十分注意して運転をしていただきたいと思います。

弊社で秋の渡り蝶アサギマダラの飛来を目指して160株のフジバカマを栽培していましたが、10月5日からほぼ毎日のように飛来しており、昨年から栽培してきたキジョランに卵を産みました。

一株を豊川市立国府小学校に、提供しました。成虫になるまでを子供に観察してもらうことで、希少な生き物に対する優しさが育まれればと思っています。

冬に向けては、いよいよ電視観望も始まりますので、今年は、天文台の下部台座を設置して、銀河、星雲、星団等の観望をしていきたいと思います。

これらを何とか事業に加えたいと思っており、良いアイデアがありましたら、ご意見を頂きたいと思っています。

最後にこれまで以上に、本業の危機管理業務の拡大、充実を図ってまいりたいと思っておりますので、皆様方にも、ご支援よろしくお願い申し上げます。





みつばちハッチさんのフリートーク

㈱東海急走

社長　田口　志郎

暑かった夏も終わり、今年は秋がありそうな気配ですね。
どこも人材不足で悩んでいるところばかりで、うちも例外ではなく、世の中の人がいなくなったのか？と思うほど、求人などでも反応が変わってきました。
特に60代～70代、先日78歳の方からの連絡がありました。
ここから考えると、今の日本は本当に変わってきたのだなと、年金だけでは食べていけなくなっている現状が見えてきます。
私もそうですが、この会社を使って生活しています。営業する人、将来事業をするためにしっかりためる人、その他いろいろと、自身の考えによって未来を作り出せる可能性は十分あると信じております。
周りの悩んでいる方がいましたら、ぜひ誘ってみてください。前向きに、楽しみながら、笑いながらこの先もやっていけるよう、日々過ごしていければと思います。
何より大切なのは健康と安全です。そのうえで、自分のやりたいことができれば最高ですね。
今年もあと2か月、交通事故のないように緊張感をもってハンドルを握ってください。
宜しくお願い致します。

部長　高橋　謙一

お疲れ様です。
やっと体力的にきつかった酷暑が終わり、過ごしやすい気候になりました。けど、すぐに今度は神経を使う路面凍結や雪が降る季節になりますね。
冬の準備は早めにしておきましょう。
新東名高速で女性トラックドライバーが携帯を見て一般車に衝突事故を起こし、死亡事故となった事件の判決が7年の拘禁刑でした。
残された家族は、ふとした時に家族の面影を生活の中で見つけて、事故のあった日に戻されるとおっしゃっていました。
「注意一秒、怪我一生」と言いますが、その一秒の裏側には家族や相手、そして色々な事柄が隠されています。
「いいよね」では済まされないことが、起きてからでは「すみません」では済みません。
皆様もくれぐれも注意して、常日頃の仕事を頑張ってくださいませ。

㈱タクト

一人ひとりの仕事が、会社の未来をつくる

社長 永田　剛史

日々の業務お疲れさまです。毎日の配送業務を支えてくれている皆さんに、心より感謝申し上げます。
現在、私たち軽貨物運送業界を取り巻く環境は、大きく変化しています。最低賃金の引き上げや物価高によって、人件費・燃料費・車両維持費などの負担は増え続けています。一方で、同業他社の参入や競争の激化に加え、お客様の目も年々シビアになり、価格だけでなく、配送品質や対応力まで厳しく評価される時代になりました。これまでと同じやり方を続けるだけでは、会社の成長も、社員の生活を守ることも難しくなっていきます。こうした環境だからこそ、私たちが大切にしたいのは、「お客様から選ばれる会社」であり続けることです。
荷物を時間どおりに届けることはもちろん、丁寧な荷扱い、気持ちのよい挨拶、迅速な報告・連絡・相談、そして万が一のトラブルにも誠実に対応すること。一つひとつは小さなことかもしれません。しかし、その積み重ねがお客様の信頼につながり、「次もこの会社に任せたい」という評価を生み出します。
また、会社としても、業務の効率化や無駄の削減、働きやすい環境づくりに取り組み、厳しい時代を乗り越えられる経営体質をつくっていかなければなりません。安全を犠牲にした効率化や、現場に無理を押しつけるやり方では、長く成長することはできません。
皆さんにも、ぜひ日々の仕事の中で「もっと良くできることはないか」「お客様に喜んでいただくには何ができるか」を考え、行動してほしいと思います。小さな改善や気づきも、会社にとって大きな財産です。会社は、社長一人の力で成り立つものではありません。一人ひとりの仕事が会社の信用をつくり、その信用が仕事を生み、会社の利益と皆さんの働く環境を支えていきます。厳しい時代だからこそ、変化を恐れず、知恵を出し合い、全員で成長していきましょう。

㈱エイトエクスプレス

専務　大堀　武宏

LOKグループの皆様お疲れ様です。
9月は名古屋市各所でアジア競技大会が開かれ、それに関連する弁当の配達の仕事の依頼が多くありました。
10月も名古屋市でアジアパラ競技大会が開かれるので、多くの依頼が来ることを期待しています。

ところで今回のアジア競技は、国歌の取り違え、選手送迎バスの手配ミス、宿泊施設の不備など様々なトラブルが発生し、競技自体よりも話題になってしまいました。
トラブル多発の最大の原因は、東京五輪の汚職問題があり、国際大会のノウハウを持った大手広告代理店がアジア競技の運営から外された為といわれています。
その為国際大会の運営経験のない愛知、名古屋の自治体が中心となり、様々な海外企業に外部委託し、今回のような事態になってしまいました。
我々もアジア競技大会関連の仕事を委託されている身として、どんな小さなミスも起こさないよう細心の注意を払いたいと思います。

㈱パートナーズサポート

社長　伊藤　俊一

今年の出来事

早くも2026年も残すところ2か月となった。
年明けは豪雪から始まった。日本海側を中心に交通機関が乱れ、物流や日常生活にも大きな影響が出た。人口減少と高齢化が進む地域では、除雪作業の担い手が減り、道路の確保や住宅の雪下ろしが難しくなっている。
2月のミラノ・コルティナ冬季オリンピックでは、日本選手たちの活躍が大きな話題となった。なかでもフィギュアスケートの三浦璃来・木原龍一組、「りくりゅう」ペアは、日本のペア競技史上初となる金メダルを獲得した。リクリュウは今年の流行語大賞にもノミネートされるほど注目され、二人の努力が多くの人に力を与えた
今年は高市政権が政策を本格的に進める年となった。物価高対策、経済成長、社会保障、安全保障、地方の活性化など、政権が取り組む課題は幅広い。一方、10月には簗和生農林水産大臣が、地元自治体への道路予算に関する発言を問題視され、辞任した。福岡県議会の高額海外出張問題や横浜市長のパワハラによる市長辞任など、地方政治も政治家の思い上がりと拝金主義でレベルダウンが著しい
9月19日から10月4日まで、愛知県と名古屋市を中心に第20回アジア競技大会が開催された。ここで驚いたのは、日本の企業にはすでにこうした大きな大会を運営する力が残っておらず、中国など海外勢が運営そのものを担っていたことだ。東京オリンピックで広告代理店の不祥事があったことを差し引いても、日本はこうした大会運営も独力でできなくなっている事実が突き付けられたことに衝撃を受けた
人口減少によって働き手が不足し、地域社会の維持が難しくなる一方、AIやロボットなどの技術は急速に進歩している。世界各国の成長を指をくわえるだけで見てきた日本の状況は、政治、経済のリーダーたちの総退陣を迫っている。
あらゆる分野で来年は根本からの変革の波が押し寄せるだろう。一度枠組みをすべて取っ払うくらいの変化がなければ日本は沈んでしまう。そんな危機感を持った1年だった。

≪お知らせ≫



㈱Lite

「当たり前の仕事を、当たり前に続ける難しさ」

社長　小杉　祐紀

グループの皆様、お疲れ様です。
私たちが日々行っている仕事には、時間を守ること、挨拶をすること、決められた手順を守ること、そして一つひとつの確認を怠らないことなど、たくさんの「当たり前」があります。
どれも特別なことではなく、仕事をするうえで基本となることばかりです。
しかし、この当たり前を毎日、どんな状況でも変わらずに続けることは、決して簡単なことではありません。
仕事に慣れてくると、経験や自信から「これくらい大丈夫」「いつもやっているから問題ない」と思ってしまうことがあります。忙しさや疲れから、確認を省略したくなることもあるかもしれません。
けれど、その小さな油断や慣れが、思わぬ事故やトラブルにつながる可能性があります。
特に運送の仕事は、私たち一人ひとりの行動が、お客様からの信頼や会社全体の評価に直結しています。
毎日安全に荷物を届けること。時間やルールを守ること。お客様に気持ちのよい対応をすること。
こうした日々の積み重ねが、会社の信頼をつくっています。
大切なのは、特別なことをすることではなく、基本をおろそかにしないこと。そして、できていることに満足せず、当たり前のことを当たり前に続けていくことです。

「いつも通り」を、今日も確実に。
一人ひとりが自分の仕事を振り返り、基本を大切にする。その積み重ねが、自分自身を守り、仲間を守り、お客様からの信頼を守ることにつながります。
今一度、日々の仕事の中にある「当たり前」を見つめ直してみませんか。

農業素人道場㈱農楽

農場長　岩谷　昌治

お疲れ様です。 やっと過ごしやすい気候になりました。
朝晩少し寒さ感じる様になりました 体調崩さない様に心がけています
9月の長雨で農作物が高騰しています 農楽の冬野菜は今年も野崎白菜 キャベツを定植しました 前倒しで作業していた為長雨の影響も最小限に抑えることが出来ました 定植も遅れることなく計画通りに進み 野菜も順調に育っています。今年も木曽路様3店舗 ブランド野菜研究会加盟店様への販売等少しずつ販売先を増やしていきながら売上を上げていきたいと考えています。
令和8年も残り2か月です 悔いの無い様に頑張っていきます。



白菜↗ と さつま芋↙

